



せいひ会だより

2009年(平成21年)

11月1日発行

<第115号>

社会福祉法人せいひ会

http://www.seihikai.jp/



秋のミニ運動会

- 10月
- 3日:十五夜(風和)
 - 4・11日:コスモス鑑賞(GH)
 - 7・21日:書道教室(元亀)
 - 10日:誕生会(元亀・通所)
 - 15日:書道教室(風和)
 - 16日:地域交流バーベキュー(GH)
 - 18日:運動会(風和)
 - 27日:消防総合訓練(元亀)
 - 30日:月見会(GH)
 - 30日:十三夜(風和)
 - 31日:運動会(元亀)

11月

- 4・18日:書道教室(元亀の里)
- 5・22日:書道教室(風和の里)
- 2~4日:コスモス鑑賞バスハイク(通所)
- 8日:合唱コンサート(風和)
- 9日:陶芸教室(通所)
- 9日:芋掘り(GH)
- 14日:誕生会(元亀・通所)
- 22日:バイキング(風和)
- 24日:消火訓練(元亀)
- 23~30日:文化祭(通所)
- 紅葉狩り(GH)

12月

- 2・16日:書道教室(元亀の里)
- 3・17日:書道教室(風和の里)
- 12日:誕生会(元亀・通所)
- クリスマス会(元亀・風和・GH)
- 餅つき(元亀・風和)
- 24日:忘年会(通所)
- 年忘れ会(GH)



★10月生まれの皆様、お誕生日おめでとうございます★



船島 喜榮様



木本 サタ様



大久保 アヤ様



石原 アヤ子様



大島 キミエ様



杉谷 美千代様



戸高 ミチヨ様



中尾 クニ枝様



松尾 秋義様



浦添 二男様



富崎 タエ様



廣 久子様



濱崎 富子様



山川 カヲ様



今道 ヒデ子様



川原 秋夫様

今回は元亀の里・川原 秋夫 様にお話を伺いました。

大正11年、佐世保市で6人兄弟の次男として生まれる。父は計便鉄道の機関庫で働いていた。子供の頃は、夏になると汽車に乗って海水浴へ出掛けたそうで、「汽車に乗るのが好きやったね」と話される。また野球をするのが好きで、仲間と空き地に集まりボールを追っていた。遊ぶことが多かったようで、「兄は勉強がよくできたけど、私は勉強が好かんやったね」とのこと。

20歳になると、海軍の軍事部で働いていた。終戦後、佐世保に戻ってくると佐世保駅周辺は焼けてしまい、家族も別のところに移り住んでいた。

30歳の頃、家の近くで働いていた女性を紹介され、めでたく結婚となる。当時は行商で化粧品を販売したり、いろいろな仕事をしていたそうだ。その後宮崎県の都城に移り住み、そろばん塾を開いた。

昭和64年、佐世保に戻ることになる。「帰ってきてから立派な家建てたけど、今は誰も住んでいないのもったいない」と話されていた。材木は太いものを使い、納得のいく家だそうだ。

現在、元亀の里に入所されている。「ここの生活は気楽で、特に不安な事はないですよ」とのこと。普段は居室で過ごされる事が多く、テレビを観たり新聞を読む姿を見かける。特に囲碁が好きなので、囲碁の新聞を購読されている。「今は民主党が政権を握ったし、政策がころころ変わって良くない」とテレビを観ながら話されていた。

今の若い人達に申し上げたい事は、「時代も変わったし、今の人達とは考え方が違う」「時代も変われば人の気持ちも変わる」「しかし、我慢を知らない」との指摘を受けた。我慢を知らない世の中で、変な犯罪が起きていることを心配されていた。

最近、身体がなまってきたと話される川原さん。時々ハビリ室に来てマシンで運動をされている。まだまだ元気で歩きたいと話されていた。

これからも健康に気を付けてください。お誕生日おめでとうございます。

Vitality Space

バイタリティー・スペース

「Vitality」とは、生命力・活力・活気・元気・持続力等の意味があります。せいひ会を利用される皆さんの活動にはこのバイタリティーの力にあふれています。その活動を紹介するコーナーです。

うたの時間

れんちやんの運動会
一等賞なるか
楽しみだ
井上 ナルミ

あー秋だ
窓越しのもみじ
色づく今日この頃
中島 ムラ

運動会
大きな口開け
パン食った
西山 ワキ

いつまでも
眺めていたい
秋の月
木本 誠一

野山
元龜 辻 ヨエ

平和
風和 西山 ワキ

秋心
GH 岡 明子

霜月
風和 田坂 晴子

月見
元龜 村山 美志代

風和の里 今月の作品



秋のコスモス畑をイメージして色塗り等を行いました



食べたい魚を集めた水族館で

おねがい

インフルエンザの流行が心配される季節となりました。
入所者(希望者)、職員は11月に予防接種を行います。
風邪気味の方はマスクの着用(売店にあります)、定められた場所での面会など御協力をお願いします。

グループホーム運営推進会議

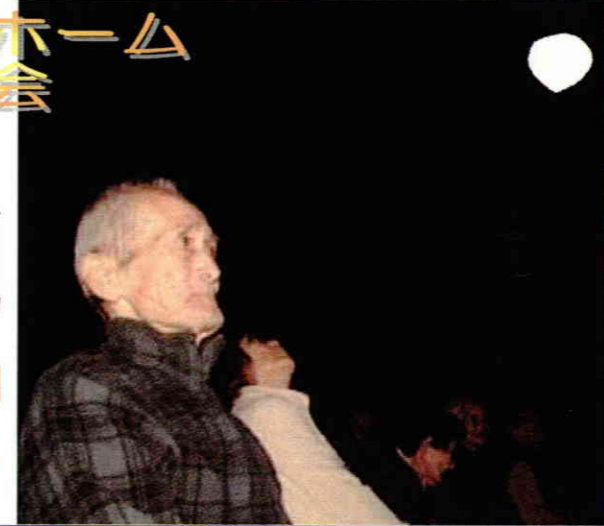


10月16日にグループホーム運営推進会議を行いました。今回は、グループホーム利用者・職員を中心に、西海市職員・ご家族・通所利用者・地域の皆様を招き、バーベキューを行いました。
当日は晴天で、暑い中の開催となりました。しかし、皆さんの食欲にはまったく関係なし。焼き上がりを待ちきれない多くの方が、「まだか、まだか」と焼き方の職員に詰め寄る勢いでした。
中には「もう待ちきれん！」と、お皿を片手に肉や野菜を自ら焼きながら食べられる方もいらっしゃいました。会場内には、ビール・ジュース類のほか、焼きそばやおにぎりも用意され、「うまい!」「おいしい〜」と歓喜の言葉も。
また、飛び入りゲストとして、ペルーのフォルクローレ・グループ インカニャンが南米アンデスの音楽を披露し、みんなで歌い踊り、楽しみました。
参加者の皆さんは、楽しい雰囲気と焼肉の美味しそうな空気に包まれて、心と身体を満腹にできたのではないのでしょうか。



グループホーム 月見会

月見会
10月30日(明) 14:00~20:00
場所 翠風中庭
月見会
月見会
月見会



お月見の風習は様々ですが、グループホームでは、ご覧のように、すすきに団子をお供えて、お月見をしました。日も暮れてなかなか姿を見せられない月に、みなさん外に出たり入ったりと落ち着きませんでした。月が姿をみせると「月のきれかねー」としばらく感激されていました。

ケアマネ 敬美の独り言

<おやじのたわ言>

最近めっきり、夜の気温が下がり鍋料理が恋しくなってきましたが、最近晩酌しながら考えることがある。それは最近の若者の言動について。最近の若い男性は物腰が柔らかく、女性に対しても優しい言葉が目立つ。しかし、どうも上辺だけ。極論すると下心が見え隠れしている。時代が変わったとはいえ、こうも軟弱化しているのか。巷では「草食系男子」ととらえられているようであるが、本来のやさしさを取り戻してほしい。本来、やさしさとは「さりげない態度や行動」をいうものであり、「チャホヤ」することではないと思う。先月に記した「目配り・気配り・心配り」こそが「真のやさしさ」ではないだろうか? もっと自分の言語を使うなら「最近の若っかもん。しっかりせんかい!! 女の尻ばかり追っかけて、機嫌取りばかりするんじゃねえ! そいけん、馬鹿にさるつたい」と言いたい。言葉が汚くなりましたが「軽い人生を送ってほしくない。1本筋の通った人生を送ってほしい」と思いながら秋の夜長を過ごしている最近でした。